

## 令和7年度 学校関係者評価(学校評議員)

(評価基準： 4 十分満足 3 おおむね満足 2 やや不満足 1 不満足)

### 1 学校評価表における各分野

	評価項目	評価	コメント
1	学校経営方針 学校経営方針の明示	4.0	・学校目標、方針、モットーなど生徒・保護者への評価も上昇しており、職員も3以上であり全体的に浸透しているようだ。
2	教育活動 教科・生徒・進路指導、部活動	3.5	・家庭学習や学校雰囲気の評価が向上しており、生徒が充実した学校生活を過ごしている様子が窺える。 ・挨拶の評価が向上しており生徒・教師の信頼関係が築かれているようだ。 ・部活動の参加状況が低いので、さらなる活性化を期待する。
3	組織運営 校務分掌、自己研修	3.5	・教科の内容・評価が年々変化しているようだ。今後も職員の自己研鑽・研修・教材研究をより充実させ、さらなる生徒の学力向上を期待する。
4	教育環境 学校環境の整備	3.5	・全生徒・職員で清掃活動に取り組んでおり、さらなる安全・安心に過ごせる環境づくりに尽力してもらいたい。 ・洋式トイレが少ないようなので、もう少し増えるとよい。
5	開かれた学校づくり 保護者、地域との連携	3.0	・商業クラブによる地域の課題解決の取組、イベント企画、商品開発、マルシェ出店など新聞などで紹介され、佐商のPRになっている。インターンシップの充実も期待したい。 ・SNSを利用した配信は生徒の普段の様子が窺え、楽しみだ。

### 2 努力目標について(生徒・保護者)

	評価項目	評価	コメント
1	「明るいあいさつとマナーを身につけよう」 将来の社会人として基本的な生活習慣を身につけるよう努める (徳)・・・いじめを許さず、心豊かで思いやりのある生徒	3.5	・マナー・服装の評価は年々向上しており適切な指導がなされているようだ。 ・いじめなどのない快適な学校生活を送ってもらいたい。 ・今後も「佐商に入学してよかった」と生徒・保護者から期待される高校にってもらいたい。
2	「真剣に学ぼう」 本物の学力を身につけるよう努める (知)・・・自己に厳しく、学び続ける生徒	3.0	・自宅での自学の時間がもう少し増えることを期待する。 ・学科ごとに資格取得にチャレンジする雰囲気を高めて少しでも学習時間を向上させてほしい。
3	「心身共に鍛えよう」 部活動に積極的に参加するよう努める (体)・・・心身ともに健康づくりに取り組む生徒	3.0	・昨年度より部活動への積極的な参加や部活動加入率が向上しているようだ。高校時代の部活動で得た経験は、将来の「生きる力」につながると思う。 ・部活動が盛んになることで志願者増加につながると思う。

※モットー・・・「あいさつ 掃除 思い遣りで 目指せ日本一」

### 3 自己評価等への取り組みについて(職員)

	評価項目	評価	コメント
1	自己評価への取り組み	3.0	・各分掌間・学年間・教科間・担任と部活動顧問の連携が生徒の成長につながる。特に生徒指導は職員間の共通理解が重要だと思う。
2	学校運営の改善に向けた取り組み	3.0	・前年度の課題・反省点が次年度に活かされていない面があるようだが、これからも生徒・保護者が満足する学校経営に期待する。

### 4 その他

・昨年度に比べて志願者数が減少している。特に会計ビジネス科は数年定員割れが続いており、それに比べ情報マーケティング科は定員オーバーであり、募集人数の改編時期がきているように思う。  
・商品開発や起業家教育など学校教育の独自性をPRしながら志願者数の増加を期待する。近隣の総合学科の倍率が定員を超えており、募集の方法などを参考にしてはと思う。  
・部活動のさらなる奨励・活性化を期待する。特に運動部の活躍を期待している。  
・進路も多様化しているが、今後も進路実現100%を目指し「地域に根差した学校」「信頼される人材の育成」を期待する。